

グリーン四国

四国森林管理局

高知市丸ノ内1丁目3-30

TEL 088-821-2000

FAX 088-821-4834

ホームページアドレス <http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/>

電子メール shikoku_soumu@rinya.maff.go.jp



四国山の日

No.1079 2010年2月号

「目頃の研究成果を発表」

四国森林・林業研究発表会の開催



「西土佐で学ぶ森林環境教育」を発表した四万十市立津野川小学校の皆さんは、四国森林管理局長賞（優秀賞）を受賞しました。

【詳細は2頁以降に掲載】



四国森林・林業研究発表会を開催

〈指導普及課〉



一月二六日・二七日、四国森林管理局大会議室において、「平成二二年度四国森林・林業研究発表会」を開催しました。

先ず、篠田局長から、「今回発表される課題は、国民のニーズに応えた多様な森林づくりやニホンジカ被害防止対策、森林環境教育など幅広い内容であります。発表される方々が取り組んでいる課題が、これからの森林づくりなどに反映されることを期待します。」と挨拶がありました。

五七回目を迎えた今年の研究発表会では、一八課題（特別発表を含む）が発表されました。特に、ニホンジカによる食害に関する発表が四課題（特別発表一課題）あり、早急に取り組むべき課題であることを再確認させられました。また、四十市立津野川小学校、高知市立朝倉第二小学校、高知県立高知工業高等学校及び高知県立四十高等高等学校から、学習活動の一環として取

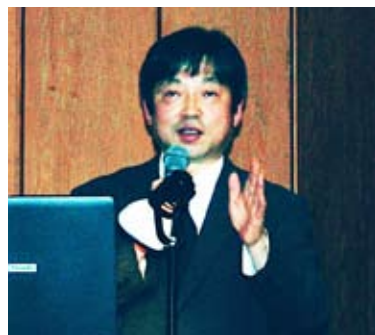
り組んでいる内容について発表があり、会場から多くの拍手が送られました。



工石山展望台製作（高知工業高校）

一日目には、東京大学教授の酒井秀夫氏による「最適作業システムと路網計画」と題した特別講演を行いました。

酒井氏からは、「日本の人工林資源は成熟化し、その面積の半数近くが五〇年生以上を占めるように育ってきている。世界的には木材はエネルギーとしての利用が最も多く、先進国ではその割合が年々増加している。これから木材利用のサプライチェーンを構築し、林業、林産業を戦略的にシステマ化していかなければならない。」



特別講演（酒井秀夫氏）

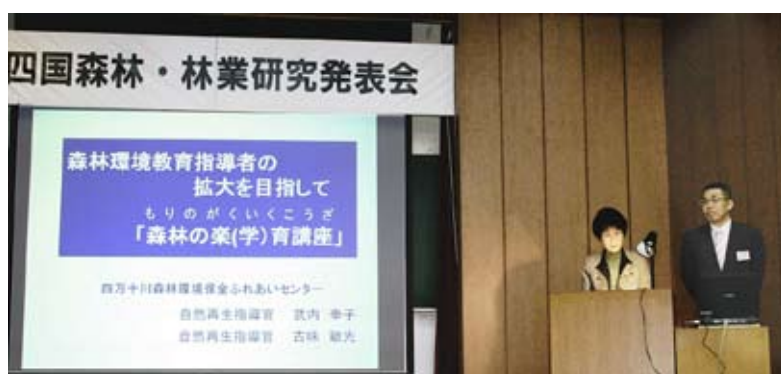
森林資源が高齢化すれば、プロセスによる土場の集中処理が有利になってくる。これからはプロセスを中心とした作業システムの時代に入ってくる。そのためには全木集材システムを構築しなければならぬ。それを支えるのが、林道と作業道の路網である。四国は中央構造線が東

西に走り、その両側を付加体を含む幾重もの変成帯がはさまり、降水量も多いことから、路網の作設と維持に工夫と技術が要求される。しかし、火山灰の堆積が少なく、照葉樹を含む樹木の成長が良いのは救いである。地層が流れ盤で急傾斜の地形は路網の作設が困難であるので、これからは架線技術が必要である。

低質未利用材を含めた全木集材の実現により、森林整備の推進とともに、製紙用チップの供給や、燃料チップを主体とするバイオマス林業の構築が期待される。林道は森林整備の基盤として重要であるが、サプライチェーンの供給側のロジスティックスを担うものとして重要性が増している。」との講演をいただきました。

表彰については、四国森林管理局局長賞として七課題（最優秀賞一課題、優秀賞三課題、奨励賞三課題）、（社）日本森林技術協会理事長賞、また、（財）日本森林林業振興会長賞としてそれぞれ一課題が選出され、各受賞者に表彰状と記念品が授与されました。最優秀賞に輝いた四十市立

森林環境保全ふれあいセンターの発表は、平成一九年度から高知県、愛媛県の教職員を対象にした「森林の楽（学）育講座」の取組が高く評価されました。なお、今回の発表課題と審査結果は次頁のとおりです。



最優秀賞
四十市立森林環境保全ふれあいセンター

武内 幸子さん
古味 敏光さん

●●発表課題・審査結果●●

発表順	発表課題	発表者			審査結果
		所 属	氏 名	氏 名	
1	低コスト育林技術の開発 —普通苗と大苗の植栽功程比較— ※特別発表	高知県立森林技術センター チーフ (森林経営担当) 主任研究員 主任研究員	渡辺 直史 深田 英久 藤本 浩平		(審査対象外)
2	「森林環境教育指導者の拡大を目指して」(森林の楽(学)育講座)	四万十川森林環境保全ふれあいセンター 自然再生指導官 自然再生指導官	武内 幸子 古味 敏光		四国森林管理局 局長賞 (最優秀賞)
3	西土佐で学ぶ森林環境学習	四万十市立津野川小学校 5 年生 6 年生	三石 智史 松岡幸士郎 岡村 有粋	柴 美月 津野 莉音 島 雅佳	四国森林管理局 局長賞 (優秀賞)
4	省力・低コスト化を可能にする 革新的な大苗等生産技術の開発 ※特別発表	徳島県立農林水産総合技術支援センター 森林林業研究所 研究員	金磯 牧夫		(審査対象外)
5	小学校へのお出前森林教室について	徳島森林管理署 徳島森林事務所 森林官	森田 朱音		四国森林管理局 局長賞 (奨励賞)
6	森林環境教育に関する取り組みについて	香川森林管理事務所 森林ふれあい係係員 調整官 (業務担当)	酒井 香里 古庄 弘英		
7	アジロ山の自然を守ろう	高知市立朝倉第二小学校 6 年生	田部 賢真 木村 洸太 宮本 駿		四国森林管理局 局長賞 (奨励賞)
8	工石山展望台製作	高知県立高知工業高等学校 建築科 3 年生	秋山 興志 植木 省伍 柳本 剛典	岡本 直人 田部 琢人	(財) 日本森林林業振興会会長賞
9	「四万十高校における森林環境教育活動」	高知県立四万十高等学校 自然環境コース 2 年生	大久保 優 中川 智美 芝 亜里沙	小松 美穂 田中 葵 宗崎 千怜	四国森林管理局 局長賞 (奨励賞)
10	森林の大切さ ～間伐の役割～	高知県立四万十高等学校 自然環境コース 3 年生	大野 亜唯		四国森林管理局 局長賞 (優秀賞)
11	ヒノキ天然更新地の更新技術の確立について	四国森林管理局 森林技術センター 森林技術専門官	鷹野 孝司		(社) 日本森林技術協会理事長賞
12	建設機械 (小型バックホー) を活用した基幹歩道の整備について	愛媛森林管理署 宇和島森林事務所 首席森林官 係員	竹倉 昌直 藤川 優太		四国森林管理局 局長賞 (優秀賞)
13	人工林の更新とニホンジカによる食害の防止対策について	高知中部森林管理署 猪野々森林事務所 森林官	児玉 俊一		
14	ニホンジカ食害対策についての一考察	安芸森林管理署 業務第一課 経営係 業務第二課 技術専門官	芹口 竜一 刈谷 誠		
15	シカ囲いわな遅延閉鎖装置の開発について	四国森林管理局 森林技術センター 業務係長	河野 祐希		
16	四万十川源流部の森林流域における水質浄化機能—出水時・年変動を考慮した評価— ※特別発表	(独) 森林総合研究所 四国支所 主任研究員	篠宮 佳樹		(審査対象外)
17	四国森林管理局管内のスギさし木次代検定林における材質調査 ※特別発表	(独) 森林総合研究所 林木育種センター関西育種場 育種課 育種技術係長 育種課 主任研究員	澤村 高至 山口 和穂		(審査対象外)
18	滑床山・黒尊山国有林におけるニホンジカ排除柵実験 ～天然林の剥皮被害防止効果と林床植生の再生に及ぼす影響～ ※特別発表	(独) 森林総合研究所四国支所 野生動物害担当チーム長 人工林保育管理担当チーム長 主任研究員	奥村 栄朗 奥田 史郎 伊藤 武治		(審査対象外)